



令和5年11月号

学校訓「凡事徹底・脚下照顧」

挨拶は、みんなをつなぐ合言葉

神崎中だより



校内の菊の花

【学校教育目標】「知・徳・体」の調和がとれた未知の状況に対応できる生徒の育成

検索 神崎中

### 芋掘り交流会

10月31日(火)秋晴れの下、神崎中学校と香取特別支援学校の交流学習として、古原地区の畑をお借りして芋掘り体験を行いました。特別支援学校中等部の皆さんとバディーを組み、協力して楽しく芋掘りができました。お互いに笑顔あふれる貴重な時間を過ごすことができました。

この芋掘りの実現のためには、畝作りから苗植え、除草作業に至るまで地域の方々の多大な御協力があったからこそこの行事です。本当にありがとうございました。



古原の畑にバス移動



地域の方々も手伝っていただきました！



一つ一つ丁寧に芋を掘り起こしています。



貴重な体験です！



とても大きな芋が育ちました！



6月の畝づくり

### 読売手作り新聞コンクール入選

※作品は、学校ホームページ11月13日紹介

千葉県連合読売会主催の「第8回手作り新聞コンクール2023」において、千葉県内の小学生・中学生・高校生2159点の応募の中から、本校生徒5名の作品が優秀賞というすばらしい成績を収めました。

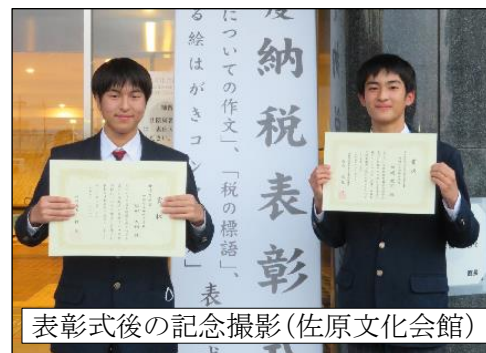
- ・優秀賞(タイトル賞) 藤ヶ崎琴美さん(3年)
- ・ 同上 椎名 樹里さん(3年)
- ・優秀賞(デザイン賞) 神崎 敦司さん(3年)
- ・優秀賞(字がきれいで賞) 上野 沙月さん(3年)
- ・優秀賞(取材・内容賞) 椿 悠雅さん(3年)





## 中学生の「税についての作文・標語」表彰式

11月16日(木)、税についての作文・税の標語表彰式が佐原文化会館で行われ、神崎中学校から2名の生徒が表彰されました。また、税の標語では3名の作品が入選しました。



表彰式後の記念撮影(佐原文化会館)

### 【税についての作文】

#### 『神崎町長賞』

陰から支える「ヒーロー」 飯田 大翔さん(3年)

#### 『香取地区教育委員会連絡協議会長賞』

僕たちの生活と税金 神崎 敦司さん(3年)

※神崎さんの作品は、学校ホームページ11月22日紹介

### 【神崎町長賞】 陰から支える「ヒーロー」

神崎町立神崎中学校 飯田 大翔

税金はなぜあるのか。税金は本当に必要なのか。

僕は陸上部に属していて、長距離種目をしている。長い距離を走っているとよくけがをする。その度に病院に行き、治療を受けたり、薬をもらったりする。僕は一度病院の領収書を見たことがある。領収書の合計の欄には、「四千六百元」と記されていた。僕はそのとき週に一回病院に通っていた。母は毎週僕のために約五千元払っていたのだ。僕は非常に申し訳なく思った。

その日の夜、僕は母にお礼を言った。毎週五千元のも病院代を払ってくれてありがとう、と。すると母は、「そのことなら気にしなくて全然大丈夫よ。二百円しか払ってないから。」と言った。僕は、「なんで四千六百元じゃないの?」と思った。母の言っていることを理解することができなかった。母は続けた。「神崎町に住んでいると、病院代が二百円で済むのよ。」僕はその言葉を聞き、驚愕した。「四千四百円もお得なんだ。」また、僕はふとこのような疑問を持った。なぜ神崎町はそのような政策をするのか。僕は調べてみることにした。まず母が言っていたものは、神崎町の「子ども医療費助成事業」というものだった。その内容は、神崎町に住んでいる中学三年生までの子どもの医療費における自己負担額が通院一回二百円、入院一日二百円、薬代は0円になるというものだ。この政策の目的は、「子どものいる世帯の暮らしを少しでも助けるため。」と神崎町のホームページに記載されていた。

僕は思った。もし病院代が百万円かかってしまったら神崎町はとても多くの金額を負担することになる。そのようなお金はどこから出ているのか。僕は更に調べた。すると、神崎町の衛生費というところから出ていることが分かった。衛生費はどこから出ているのか。それは神崎町の税收からだった。つまり、僕たちが普段納めている税金のおかげで医療費が格安になっているのだ。僕はこれを知ったとき、初めて税金というものの有り難みに気が付いた。僕は税金について興味を持ち、他にどのようなことに使われているのか調べた。お年寄りの老後を支える年金、僕たちが速く、快適に移動するために必要な道路の建設や整備、町の安全を守ってくれている警察官や消防士への給料、他にも僕たちの生活を支えるための様々なことに使われていることが分かった。

僕はこれまで税金なんて国民にほとんど還元されていないと思っていた。もし、税金は本当に必要かと問われたらこれまでの僕ならいらないと答えただろう。しかし、今はそうは思わない。税金は必要だ。僕は今、税金がないと生きていけない自信がある。税金は僕たちの生活を陰から支える「ヒーロー」なのだ。僕は、税金を納める場面があったら嫌々納めるのではなく、快く納めようと思う。「ヒーロー」を支えるために。

### 【税の標語】

『優秀賞』 「税金は 明るい未来の バトンパス」 加瀬 希空さん(1年)

『佳作』 「大切な みんなのための 消費税」 伊藤友理奈さん(1年)

『佳作』 「税金で 僕らも参加 国づくり」 椿 悠雅さん(3年)

## 道徳科の授業（1・2学年合同） 国際理解について

11月17日（金）1・2学年合同で道徳科の授業を行いました。今回は人権擁護委員の藤崎祥雄先生を講師としてお招きして、「国際理解」について学習しました。

違いを理解し、より良い人間関係を築こう！ 「世界と我が国 日本」



（講師）人権擁護委員 藤崎先生



日本国憲法の三大原則！



写真から戦争を考えます。



生徒代表お礼の言葉

### 【生徒の感想から】

○日本人は「自己肯定感」が低く、自分自身への満足度が45.8%であることを知りました。私自身もあまり自分に満足していないので、もっと自信を持って生活していきたいと思います。  
○私は今日の授業を受けるまで、日本は小さく住みづらい国だと思っていました。しかし、日本国憲法13条により全ての国民に人権があったり、日本人であることを誇りに思っている人がたくさんいたり、日本人のマナーが良いから外国よりも治安が良いことがわかりました。私は日本に生まれて生活できてとても良かったと思っています。

## 新聞記者による出前授業

11月22日（水）新聞記者による「出前授業」が行われました。読売新聞本社の記者、石橋様を迎え、当日の朝刊を使いながら情報との付き合い方を学びました。「話していることをメモしてみよう」という課題に対し、細かくメモを取っている人が多く、しっかりと話が聞けました。

後半は、「見出し（結論）を先頭に」「数値を入れる」「なぜ？と問う」ことなどをポイントに、隣の人に好きなものをインタビューし、それを文章にまとめました。楽しんで書いている姿が印象的でした。また、生徒会本部の新旧役員は、放課後に石橋様の取材を受けました。



講師 新聞記者 石橋様



朝刊を読み込みます。見出しの工夫の仕方は・・・



お互いにインタビュー



記者が実際に使っているメモ帳に書き込みます。



代表者が発表

年間通じて、アルミ缶回収中！



授業後、新旧の生徒会本部役員がSDGsの取組で取材を受けました。

【講話から】 「スマートフォンでは、自分の好きなことや興味があることを調べる場合が多いですが、新聞には多種多様な記事が掲載されており、その中から自分の好きな記事を選んで読んだり、**自分が好きではないことや興味がない記事にも目を通したりしていくと、物事を多面的にとらえることにつながっていきます。**」



## 香取神宮書画展覧会

11月22日(水)～26日(日)、香取神宮小中学校児童生徒書画展覧会が香取神宮(香雲閣)にて開催され、本校からも書写作品、図画作品が出品されました。

### 【書写の部】出展者8名

- 3年生 神崎 敦司さん◎産経新聞社千葉総局長賞  
山口 七聖さん○銀賞  
金澤 珠李さん○銅賞 椎名 樹里さん
- 2年生 後藤 杏凧さん
- 1年生 浅野 結葵さん 石橋 舞羽さん  
北崎 悠太さん

### 【図画の部】出展者12名

- 3年生 飯田 大翔さん 「プール」○金賞  
金澤 珠李さん 「思い出のロッカー」○銅賞  
神崎 敦司さん 「部活動練習中」  
寺内 琴音さん 「入口」  
三好 杏奈さん 「日常」 山口 七聖さん 「下校前の景色」
- 2年生 田中 結月さん 「植物とピアノ」○銀賞  
石橋 ひなたさん 「くつ入れの上の葉っぱ」  
山本 和典さん 「いつもの教室」
- 1年生 金原 更紗さん 「私の好きな場所」○銀賞  
浅野 結葵さん 「部屋」○銅賞  
山本 桃子さん 「緑たくさん」



## 部活動地域移行に向けて

11月6日(月)放課後、学校部活動の地域移行の現状と課題について、北総教育事務所から部活動地域移行コーディネーターの金子先生を講師にお招きして、研修(神崎町部活動地域移行検討委員会)を行いました。神崎中学校でも、部活動地域移行に向けて検討を重ねていきます。



部活動地域移行の研修会



教員の負担軽減かつ持続可能な部活動

【スポーツ庁と文化庁 有識者会議の提言】

公立中学校の部活動指導を地域移行する

※地域移行…地域団体や民間事業者に委ねる。

移行改革推進期間

令和5年(2023)～令和7年(2025)

地域や学校の実態に応じて進める

R5～R7 部活動地域移行の改革推進期間

## クリスマスコンサートの御案内

12月17日(日)クリスマスコンサート2023が神崎ふれあいプラザで4年振りに開催されます。神崎中学校は、吹奏楽部が佐原高等学校吹奏楽部と合同で出演予定です。

期日 12月17日(日)  
場所 神崎ふれあいプラザ

【開場】13:00 【開演】13:30

出場団体 佐原高校吹奏楽部、佐原高校音楽部  
コールくすのき、神崎中学校吹奏楽部

4年振りの開催!

### クリスマスコンサート2023

～冬の贈り物～

出演団体  
佐原高校吹奏楽部  
佐原高校音楽部  
コールくすのき  
神崎中学校吹奏楽部

期日 2023年12月17日(日)  
開場 13:00 開演 13:30  
場所 神崎ふれあいプラザ

主催 神崎町教育委員会(0478-72-1601)